



私の幼稚園

——かるたの巻——

園長と時雄、いろは四十八文字を頭とした文句を考へる。數回に亘て兩人智慧を絞る。次に四十八枚の札の製作に取かゝる。文字は全部園長、繪は考案と輪廓とを園長、彩色を時雄、これを數回に及ぶ。最後に有合せのボール箱に美しい千代紙を張つて仕上げる。所用日數約一箇月。兩人かるた會を大いに催さうと意義込んでゐる。先づ兩人て取つて見る。

う、一富士、二鷹、三茄子ひ。

る、驢馬は可愛う。

は、花に蝶々。

に、ニコ／＼爺さん。

水島 さゆり

ほ、乾物ほして忘れる。

へ、兵隊さん、タツタカタ、

と、とろ／＼に麥飯。

ち、ちいさい提灯、大きい提灯。

り、利口なお猿。

ぬ、ぬけがけの功名。

る、留守番はボチ。

を、桶屋に竹屋。

わ、わたりに船。

か、亀さん兎に勝ちました。

よ、夜店の植木

た、たらひのお舟、ギツチラコ。

れ、れんげ、たんぼ／＼花盛り。

そ、そろばんバチ〜、番頭さん。

つ、鶴の一聲。

ね、ねんねんよう、あころりよ。

な、なんなら茶漬。

ら、ラヂヲJ O A K。

む、むかう三軒、兩隣。

う、兎のお目々は赤い。

ゐ、猪捕つたニタンの二郎。

の、のんきな父さん。

お、沖の白帆。

く、くり〜坊主。

や、山から小僧が飛んで來た。

ま、松蟲チンチロリン。

け、けん〜小雉。

ふ、袋から饅頭。

こ、こんにやくのお化。

え、閻魔様の顔。

て、てん〜もみぢ、手の無いもみぢ。

あ、淺蜷、蛤、帆立貝。

さ、猿蟹合戦。

き、狐の嫁入。

ゆ、弓の上手な那須の與一。

め、旨は可哀さう。

み、み〜づくの眼玉。

し、しりされ蜻蛉。

え、笑顔、いゝ顔。

ひ、飛行機萬歳。

も、餅つきベッタラ。

せ、線香花火。

す、雀のお宿は藪の中。